

人生100年時代を先取りする雇用政策を！ 小橋昭彦からの提言

こうすれば
もっと良くなる！



投資を通じ雇用を創出！ 夢計画21

今年20周年の丹波市。その特色は地域の多様性です。

21年目からの丹波市のために、多様性を伸ばし希望の旗印となる投資を行い、経済成長と雇用創出を図りましょう。

柏原

- いちばん館を「起業支援センター」とし起業促進のまちへ。
- 崇広館で最先端人材を育て、市内企業の生産性向上に。
- まち歩きできるまちとして夜間の経済効果も。



氷上

- 成松商店街でアーティストによる制作滞在を実施、空き店舗を再生。
- アニメ、コンテンツ産業を誘致、アートシアターの整備へ。
- 水分れを意思決定の聖地に。



青垣

- アウトドアスポーツを支援し交流人口増。
- 遠阪小学校を拠点として「いきものふれあいの里」や「森林動物研究センター」と連携、里山文化を発信。
- 加古川源流として流域連携促進。



春日

- 黒井を戦国の街として街並み再生を図る。
- 民間資本による「あんこミュージアム」を整備、「丹波に来ればぜんざい」を発展させ観光振興。
- 道の駅を活用、土産品開発を促進し裾野産業を育成。



山南

- ちーたんの館を充実、にっぽん恐竜協議会の活性化。
- 漢方の里総合運動公園を「癒しのテーマパーク」にして、女性の聖地に。
- ヨガやセラピーなど癒しに携わる事業者の活動拠点に。
- 工業団地、世界的企業の発展による雇用創出。



市島

- ミツ塚を屋内遊技場を備えた「こどもプレーパーク」に。
- スケートボードパークを整備して、若者が集える場所に。
- ファミリー層を呼び込み、近隣でオーガニックランチ。
- 女子高校野球を振興、「泊まれる学校」を整備。



どうして地域別なの？

地域の特色を活かします。

丹波市の特色は多様な地域性にあります。シリコンバレーという一地域が米国の成長を象徴するように、地域特性を伸ばすことが丹波市ブランドの強化につながります。結果的に経済の成長を促し、市民の誇りを生むこととなります。



財源はあるのですか？

はい。「地域振興基金」を財源とします。

丹波市の「地域振興基金」は過去4年間活用されないまま10億円積み上がり、現在50億円となっています。6地域にそれぞれ3億円、全市の取り組みに3億円。合計21億円を地域振興のために活用します。

「地域振興基金」50億円超

財源として
21億円



※金額は令和元年度末と令和4年度末比較による。



将来的な財政は大丈夫？

大丈夫。21億円は経費ではなく投資です。

例えば3億円で整備した施設が10億円の効果を生む、そうした波及効果をしっかり推計した上で取り組みます。



「人が育つまち」は経済も育つ

技術革新により今ある職業のおよそ半分が消滅するという予測があります。※1
また、人生100年時代、学び直しを経て何度か転職することが普通になり、複数の仕事をかけもち働き方も多くなります。※2

これからの時代に重要なのは学びつつ、新分野に挑戦し続けること。
小橋昭彦は、こうした時代を先取りし人材育成を重視した政策を進め、市内企業の生産性向上を後押しするとともに、これからの時代に適した雇用を創出します。

※1「雇用の未来」マイケル・A・オズボーン ※2『ライフシフト』リンダ・グラットン



やさしく楽しい未来へ。

【発行】小橋昭彦後援会

〒669-4265 丹波市春日町中山 1150

本人携帯：080-3869-1771 <https://kobashi.ne.jp/>



小橋昭彦後援会
お申し込み
フォームはこちら

